

令和六年度 滋賀県立河瀬高等学校特色選抜問題 小論文

受検番号

注意

- 一 答えは、縦書きとし、解答用紙の決められた欄に書き入れなさい。
- 二 漢字は楷書、仮名遣いは現代仮名遣いで書きなさい。
- 三 問二の答えは、原稿用紙の正しい使い方にしたがって書きなさい。字数には句読点も含まず。

次の文章は、「自己物語」を誰もが生きている物語的文脈としてとらえた、榎本博明さんの『△ほんとうの自分△のつくり方―自己物語の心理学』によるものです。

文章を読み、後の問いに答えなさい。

著作権保護のため削除

（榎本 博明『△ほんとうの自分△のつくり方―自己物語の心理学』による。）

問一 傍線部Aについて、筆者はどうしたらよいと考えているか。解答が「△」「△」を五〇字以内で補って、答えなさい。

問二 二重傍線部について、自分自身の体験を取り上げ、具体的にどのような視点が変わりどのようなように多角的に見られるようになったのか、三〇〇字以内で述べなさい。